MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呂健二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞3ギル6
開洋ビル16階1603号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、優れた大韓民国の国是具現を期す
一、在日同胞の人権擁護を期す
一、在日同胞の経済発展を期す
一、在日同胞の文化振興を期す
一、日本地域社会の発展を期す
一、世界平和と国際親善を期す

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
公式サイト・スマホでも民団新聞が閲覧できます
公式サイト mindan.org　民団新聞 mindan.org/news　電子紙面 mindan.org/newspdf.php

悪質ヘイトに刑事罰も

相模原市まちづくり条例で答申

人権委員会を新設

「川崎市以上のものに」

【神奈川】偏見や差別のない人権尊重のまちづくりへ向けた仮称「相模原市人権尊重のまちづくり条例」の制定について諮問を受けていた相模原市人権施策審議会（会長・矢嶋里絵東京都立大学人文社会学部教授）が3月23日、ヘイトスピーチを含む悪質な人権侵害には罰則が必要とする答申書を本村賢太郎市長に手渡した。民団でも中央本部人権擁護委員会と民団神奈川本部など3団体が連名で本村市長に川崎市条例と同様の刑事罰を要請していた。

昨年行われた民団との意見交換で要望に答える相模原市の本村市長（左端）

答申の柱の一つは第三者機関としての市人権委員会の設置。委員は法曹実務家を含む人権に関する専門家5～7人で構成し、人種、民族、国籍、障害、性的指向、性自認、出身を理由とする不当な差別的取り扱いを受けている被害者からの相談を受け、支援に取り組む。

市長は人権委員会からの答申に基づき、差別的な言動にあたるかどうかを判断し、公の施設の利用制限、拡散防止、声明などの措置をとる。なお、人権委員会は市から諮問がなくともヘイトスピーチなどの差別事案が起きた際には市に勧告できる。委員の一人は「川崎市以上のものになる。担当者に任せず、強い関心をもって対応してほしい」と市長に注文をつけた。

著しい差別的言動や悪質な犯罪扇動の場合は公表のうえ、5万円相当の過料または刑事罰を科すこともできるとした。川崎市の反差別条例以降、罰則の明記は初めて。

過料とするか、刑事罰にするかについては意見が分かれたため両論併記とし、市長の判断にゆだねた。さらに罰則の適用は2～3年程度凍結することもあり得るとした。

また、国に対しては差別撤廃に向けた法整備と国内人権機関の設置を要望するよう求めた。

市内では2016年7月、知的障碍者施設「津久井やまゆり園」で入所者ら45人が殺傷されるヘイトクライム（憎悪犯罪）が起きた。

18年には差別団体・日本第一党が市内の公共施設で開いた政治集会で「シナ人、朝鮮人は日本に対してやりたい放題」「ヘイトスピーチ抑止法や条例ができても、われわれが政権を取ってひっくり返せばいいだけの話。条例と法律を作った人間を必ず木の上からぶら下げる」と虐殺を煽動する発言をしていた。

これと関連して、審議会の委員である韓国籍の女性が差別的な誹謗中傷の対象となった。

本村市長は19年6月、記者会見で「川崎市にひけをとらない」人権条例をつくるとの考えを明らかにし「まちづくり条例の制定について」市人権政策審議会に諮問していた。審議会は約3年かけて答申をまとめた。

「画期的な答申」

本村市長は「画期的な答申」と評価し、次のように考えを明らかにした。

「やまゆの園事件を風化させてはならない。市民から広く意見を聞いて差別のない誇りを持てる社会をつくっていく。条例案は6月定例会には間に合わないが、23年度中には間違いなく出す」

本村市長は4月9日に市長選挙を控えている。

「拉致で定例会合」

権統一部長官　松野長官に提案

権寧世統一部長官は3月23日、東京で松野博一官房長官兼拉致問題担当相と会談した。

権長官は日本の拉致問題と韓国の拉致、抑留者、離散家族の問題は性格が似ているため両国が緊密に協力すべきとし、これらの問題を定期的に話し合うチャンネルを作ることを提案した。

権長官は「これまで不定期に互いに訪問してこの問題を議論したが、今後は定期的なチャンネルを作る必要があるのではないかと提案をした」とし、「韓半島を巡る問題で、非核化に劣らず重要な部分が北の人権問題だ。北の人権問題は北の住民の人権だけでなく拉致被害者、抑留者、離散家族も含まれる」と述べた。

そのうえで「この問題を両国が共に協議すれば楽に解決できると考える」と指摘した。

統一部は人道協力局を「人権人道室」に格上げする一方、交流協力室を「交流協力局」に縮小し、南北共同連絡事務所の事務処を廃止して機能だけを南北会談本部に移す方向で準備している。

「韓日改善」推進で一致

呂団長、朴振外相と懇談

在外同胞庁のソウル設置を要請

民団中央本部の呂健二団長は3月末に訪韓、朴振外交部長官を表敬訪問して意見を交わした。

朴振長官は尹錫悦大統領と岸田文雄首相との首脳会談の成果を説明「韓日両国は今、より良い未来に進むための出発点に立っている」とし「コップに水は半分入った。残りの半分は両国の未来に向けた協力によって埋まるだろう」と韓日首脳会談の未来志向的な韓日関係改善への意欲を明らかにした。

呂団長は「やっと、暖かい春が迎えられたようだ」とし「韓日関係は在日同胞にとっては死活問題である。韓国内で反日の声を上げれば、その石は私たち在日同胞に飛んでくる」と韓日関係改善の必要性を述べた。

朴長官は、在日同胞午餐懇談会で尹大統領が述べた謝辞を引用、「韓日関係の関係回復には相互意見が対立する時もあるだろう。しかし交流まで断絶するのは正しくない。責任ある政治家なら両国問題を国内政治に利用してはならない。民主国家で国民に対する道理ではない」とし、「交流再開はあまりにも当然な決定である」と関係改善の必要性を強調した。

また朴長官は、6月発足の在外同胞庁にも触れ、「同胞社会の変化と世代交代など政策環境に対応できるよう、各部署別に分かれて行っている在外同胞業務の支援政策機能を強化し、ワンストップの一環として提供する」と述べた。

これに対し、呂団長は「同胞専門部署にふさわしい同胞社会のサポート機関として充実化してほしい」と期待を寄せながら、6月新設となる同胞庁は外務部の近くに設置されるように求めた。

呂団長はまた「同胞財団も出帆当時はソウルに位置していたが、政府公共機関地方移転政策により18年済州道に移った。しかしそれ以来、同胞財団には一度しか足を運べなかった」と、往来の不便さを述べながら、ソウル新設を要請した。

朴振外相（右）と懇談する呂健二団長

GSOMIA 正常化

韓国政府が韓日軍事情報包括保護協定（GSOMIA）の完全正常化に向けた措置を完了した。

外交部は先月21日、同協定を巡る韓国側の通知2件をいずれも撤回すると日本側に書面で伝えた。

日本企業に徴用被害者への賠償を命じた18年10月の韓国大法院（最高裁）判決に反発した日本が19年に韓国に対する輸出規制の強化に踏み切ったことを受け、韓国の当時の文在寅政権は同年、日本側にGSOMIAの破棄を通告した。その後、米国の要求などを受けて同年11月に通告の効力を停止させたものの、GSOMIAの法的な地位は不安定なままだった。

WTO提訴も取り下げ

産業通商資源部は3月23日、日本の対韓輸出規制強化の撤回を求めて行った世界貿易機関（WTO）への提訴を取り下げたと発表した。

日本が対韓輸出規制を強化した19年7月以前の状況に韓日双方の状態を戻そうとする動きは韓国政府が徴用工問題解決策を先月6日に発表したことを受け急速に進んだ。

韓日海峡沿岸知事会議10月開催

韓国麗水で

韓国と日本の8自治体の首長が集まる「韓日海峡沿岸県市道交流知事会議」が10月30日から2日間、韓国南西部の全羅南道・麗水で開かれる。

先月24日に開かれた実務会議には8自治体の関係者が出席し、共同事業の推進方向や今年の会議のテーマなどを議論した。

知事会議は1992年に設立され、今年で31回目を迎える。韓国からは全羅南道と慶尚南道、釜山市、済州道、日本からは福岡県、佐賀県、長崎県、山口県が参加している。

尹大統領が始球式

韓国プロ野球の公式戦が1日、開幕した。大邱で開かれたサムスン対NC戦では尹錫悦大統領が始球式を行った。大統領は韓国代表のユニフォームを着用し、グラウンドに登場。観客は拍手で尹大統領を迎え入れた。韓国で現職大統領がプロ野球の始球式を行うのは6人目で、開幕戦で行うのは3人目。

ソウル in now

地方団長相次ぎ決定

李採圭 青森団長

殷慶基 三重団長

姜盛文 徳島団長

【青森】民団青森本部は3月29日、第39回定期大会で李採圭団長、康貞洪議長、全大悟監察委員長の再選を決めた。李団長は「今年度はコロナ禍で中止に追い込まれた事業が円滑に進むよう努力する」と述べた。大会に先立っての第59回定期地方委員会ではすべての議案を原案通り採択した。

【三重】民団三重本部（殷慶基団長）は3月26日、第43回定期大会を開催。3機関長とも新たな立候補者がなく、選考委員会が協議した結果、現職の殷慶基団長、諸葛成洙議長、李相洪監察委員長が引き続き1年、任期を継続することになった。第65回地方委員会では活動方針として旧青山トンネル韓国人慰霊祭と韓国料理体験教室の開催、四日市市夏季祭り参加などを決めた。

【徳島】民団徳島本部は3月21日、第9回定期総会で姜盛文団長を再選した。姜団長は「民団の根本精神は差別と闘うこと。ヘイトクライムに負けずに同胞たちを守り抜き、地域社会にも貢献していきたい」と述べた。

【宮崎】民団宮崎本部（鄭勝美団長）は鄭団長を再選した。第30回定期総会は3月29日に開催された。

総会では本部会館の法人名義への変更および関連法人設立が承認された。

【鹿児島】民団鹿児島本部（李在賢団長）は3月26日、第30回定期総会で李団長を再選した。総会では韓日親善活動と地域同胞社会ネットワーク事業で詳細な報告があった。

愛知学生会も総会

【愛知】学生会愛知本部（盧世奈会長）は3月25日、民団愛知本部会館で開いた第39回定期総会で盧会長（南山大）を再選した。

盧会長は「SNSやチラシ送付など広報に力を入れ中央、大阪に負けないぐらいの参加者を集めたい」と抱負を述べた。

学生会第45回定期大会

新会長に金洋莉さん

就任あいさつする金洋莉新会長

学生会中央本部の新会長に金洋莉さん（青山学院大学）が就任した。第45回定期中央大会は3月24日、東京・港区の韓国中央会館で開かれた。民団中央からは鄭夢周副団長が激励に駆けつけた。

活動報告によれば、2022年度は関秀智会長を先頭に夏に「ライジング・スター・セミナー」、冬は「コリアン・スチューデント・ジャンボリー・イン・ウインター」という2つの全国行事を行った。「ライジング・スター・セミナー」は次世代育成に力を入れる民団中央本部と一体となって企画した。このほか、地方本部を置く愛知、大阪との連携構築にも力を入れてきた。関会長は「コロナ禍以前の活気を取り戻した」と総括した。

23年度は韓半島に関する学びの機会を提供し、全国の在日同胞学生をつないでいく。新たに幹部研修会も盛り込んだ。

そのほかの役員は次の通り（敬称略）。副会長＝金佳恋（横浜国立大）、総務部長＝鄭琛奈（東京成徳大）、企画部長＝李愛梨花（聖心女子大）、組織部長＝許美優（獨協医科大）、宣伝部長＝任珉善（高千穂大）、代表監査＝李航輝（明治大）

『トルコ・シリア大地震 人道支援』義援金のお願い

去る2月6日にトルコ南部で発生したマグニチュード7.8と7.5の2度にわたる大地震によって、両国で5万人を超える死者が発生しております。ご存じのように、トルコは、祖国韓国の6.25動乱時に多くの将兵を派遣し、国軍と共に韓国を守った経緯があり、韓国政府も全面的な支援を行っております。民団ではこのたびトルコ・シリア両国へ人道支援の手を差し伸べるため全国的に義援金活動を展開することになりました。

つきましては、趣旨を広くご理解され、積極的なご協力をお願い申し上げます。

《義援金お振込み口座》
あすか信用組合 恵比寿支店　（普）0064292
民団中央生活局（ミンダンチュウオウセイカツキョク） 生活局長（セイカツキョクチョウ） 徐元喆（ソウォンチョル）
※もしくは、最寄りの民団本部、支部にお渡しください。

皆様から寄せられた募金は、駐日トルコ大使館等、公式ルートを通じて伝達する予定です。

在日本大韓民国民団
MINDAN The Korean Residents Union in Japan

母国修学生に奨学金

在日韓国人本国投資協会 過去最多の36人選抜

2023年度

2023年度奨学証書が36人に授与された（ソウル市内）

【ソウル】在日韓国人本国投資協会（金和男会長）は3月22日、母国修学生36人に奨学証書を手渡した。同協会は母国で学ぶ在日同胞学生たちを対象に2009年から奨学事業を実施しているが、今年は過去最多の選抜数となった。

これまで延べ259人に計9億1050万ウォンの奨学金を伝達してきた。昨年度には奨学基金募金額が13億ウォンに達し、奨学金も一人あたり400万ウォンに引き上げた。

韓日関係改善へ役割

金和男会長 23年総会で抱負

在日韓国人本国投資協会の23年度総会が3月22日、ソウル市内で開かれ、呂健二民団中央本部団長が出席した。

総会では22年度事業実績報告、監査報告及び収支決算と23年度事業計画と収支予算を原案通り承認した。

金会長は「12年ぶり韓日首脳会談が開催されるなど肯定的変化が起きている」とし「新政権出帆以降、貿易摩擦や過去事問題などで冷え切った韓日関係に改善の兆しが見えるなか、政治とは別途、民間レベルで韓国と日本の両国をよく知る在日同胞企業人らの役割は重要である」と語った。

同協会は在日韓国人の本国投資誘致の促進及び、会員社の諸般相談の実施、故国に設立した在日韓国人企業同士の親睦を図り、有益な経営情報の提供などを目的として74年に設立された。

スタートアップ日本進出へ 新韓金融が支援方針

【ソウル】新韓金融持株グループ（晋玉童代表会長）は「新韓フューチャーズラボ」を通じて韓国スタートアップの日本進出を支援する。晋玉童会長が3月31日、ソウル市内で開かれた「新韓フューチャーズラボウェルカムデー」で述べた。

晋会長は「SBJのネットワークと金融業ノウハウをベースに新韓フューチャースラップのスタートアップ育成、バックアップして韓国スタートアップの日本進出を積極的に支援する計画」であると強調した。

「新韓フューチャースラッププログラム」を通じて計719社のうち35社のスタートアップを選抜、既存デジタル分野だけでなくESG、教育、採用など非デジタル分野企業も選抜、投資連携を通じた同伴成長の強化を目標にするという。

晋玉童新会長

新韓金融 会長に晋玉童 前新韓銀行長

新韓金融持株会社は3月23日、定時株主総会を開き、新会長に晋玉童前新韓銀行銀行長を選任した。晋会長は新韓銀行の日本支店や日本現地法人などに長年勤務し、「日本通」として知られる。

地方委

北海道（朴耕成団長、第62回＝3月24日）公共外交担当官会議のため北海道を訪問した金容吉政務公使を囲み昨年9月15日、意見交換会を行ったことが報告された。

宮城（李純午団長、第67回＝3月25日）各機関報告と新年度活動方針・予算案は原案どおり承認された。李団長は次世代、生活扶助、敬老など、団員の拠り所となる事業に取り組む考えを示した。この日、仙台市在住の李哲還氏と永田貴聖氏が新たな地方委員として補選された。

会館を積極活用

神奈川（李順載団長、第63回＝3月25日）赤ちゃんが生まれて100日目と満1歳を祝うトルチャンチ・トルボク撮影用セット一式のレンタル対象地域を県内一円から拡大し、全国展開を図る。また、在留ビザ申請及び更新・所得申告の行政手続きをワンストップで代行するサービスも提供していく。このほか、県内支部会館の収益化の考究が活動方針として採択された。

任期も残り1年となった李団長は「今年度は事務機能の向上も含め、組織活性化と会館の積極活用など、順次実行していきたい」と抱負を述べた。

栃木（陳賢徳団長、第73回＝3月14日）韓日交流事業「韓流フェスティバル」は6月、宇都宮文化センターで開催する。2日間で約3000人を集める予定。足尾銅山殉難者慰霊碑建立事業は県日韓親善協会総会で正式決議を予定。このほかの活動方針は下野朝鮮議会支援や佐野市立博物館金玉均関係資料整備事業など。

茨城（金桂一団長、第60回＝3月25日）金団長は次世代育成に力を入れていくと強調した。議案はすべて原案通り審議承認された。

西東京（崔貴一団長、第71回＝3月26日）活動報告ではオリニ林間学校開催とヘイトスピーチ問題で国立市長に要望書を提出したことが報告された。崔団長は在日同胞社会の発展を目指して引き続き活動していく考えを明らかにした。

静岡（尹憲祚団長、第68回＝3月12日）県内の韓半島ゆかりの地をフィールドワークする「韓日交流史・人文学講座」を今年から本格的に実施する。次世代育成事業の一環として昨年試験的に試みた。好評だったため今年度は2回予定している。フィールドワークの結果は記録として残していく。また、「みんだん生活相談センター静岡」の充実化も図る。

長野（金龍洙団長、第76回＝3月18日）韓日親善交流活動と次世代育成事業を重点とする活動方針を採択。新定住者との交流会はさらに活性化していく。金団長は「今年はコロナ禍の前に戻っていろんな活動ができると期待している」と意欲を明らかにした。

次世代を視野に

愛知（河隆實団長、第71回＝3月19日）昨年同様、次世代育成に力点を置き、オリニや中高校生が民団に参加できる間口を広げていく。コロナ禍のため休止していたオリニキャンプを再開し、新たに「K－POPダンスコンテスト」や「eスポーツ大会」も予定している。

このほか、本部割当金は「組織向上委員会」から提示された新規定を施行し、現状に即した金額を算出していく。支部での翻訳など代行業務は本部で開設する事務処理センターで請け負う。

大阪（李元徹団長、第70回＝3月25日）活動方針は同胞家庭訪問、韓日友好親善のつどい「2023韓流マダン（仮称）」（10月11日）、本国研修（6月）、オリニ夏まつり、各支部におけるオリニ事業推進など。

企画分科委員会が民団活動広報へユーチューブを活用するよう提案、組織分科委員会からは支団長会議を年2回開催するよう要望があった。李団長は「一致団結して組織発展に努力していこう」と呼びかけた。

中央本部の呂健二団長、駐大阪韓国総領事館の金亨駿総領事が出席した。

兵庫（金泰煥団長、第65回＝3月26日）今年度活動方針は4年ぶりとなる「神戸まつり」朝鮮通信使行進、オリニのスキーキャンプやサマーキャンプ、青年会・留学生交流事業の継続、防災意識向上と防災体制の強化など。金団長は「草の根地域交流にも尽力していく」と抱負を述べた。

本部会館新築へ

京都（金政弘団長、第73回＝3月18日）新本部会館の建設事業に向けて取り組んでいくことを決めた。金団長は「諸般の事情で建築費が想定していた以上に高騰している一として引き続き物心両面の支援を要請した。

滋賀（金東凡団長、第64回＝2日）主な活動方針は幹部研修会と10月マダンの開催、健康セミナーの実施など。このほか、韓国人留学生の本部会館活用も承認された。

中央本部の鄭夢周副団長、駐大阪韓国総領事館の禹大植領事、滋賀本部の朴鍾文常任顧問が参席した。

広島（金基成団長、第64回＝3月18日）昨年度報告、重点方針の活動および決算などについての報告があり、承認を受けた。新年度活動方針では広島韓国学園の土曜学校オリニが年々増加傾向にあることから、新学期からはクラスを増やしていくことになった。

家庭訪問を重視

岡山（金成植団長、第62回＝3月25日）金団長は任期最後となる今年度1年を家庭訪問による組織立て直しにあてる考えを示した。活動方針として生活相談センターの充実など。韓日都市間交流にも積極的に関わっていく。

長崎（朴正煥団長、第67回＝3月27日）朴団長は家庭訪問を通じて同胞の生活支援や次世代育成に努める考えを明らかにした。韓日親善活動にも積極的に取り組む。

総会

岩手（李太炯団長、第29回＝3月17日）活動報告・収支決算、活動方針・予算案はすべて原案通り承認された。李団長は昨年に続き同胞団員の家庭訪問活動を重点に推進していくと述べた。

群馬（趙武雄団長、第7回＝3月26日）次世代事業に重点を置く。新定住者の仲間づくりにも力を入れていく。日韓親善協会には民団側から多くの会員を送り込む。

鳥取（黄龍也団長、第7回＝3月4日）団員定数の20％以上が参加して成立。活動報告・決算、新年度方針案と予算案が原案通り承認された。

佐賀（朴弘正団長、第5回＝3月18日）次世代育成オリニキャンプや「ふれあい交流マダン」などを継続推進していく。朴団長は昨年度は民団事業全般で前年度以上の実績を残すことができたと総括した。

訂正 第77回定期中央委員会の書面決議書の結果のうち規約改正案は、回答人数に満たなかったため「不成立」に訂正します。

民団愛知本部の第71回定期地方委員会から

地方掲示板

4月の予定

■民団関連行事

◆**東京**
▽大田支部「春季交流会」＝9日11時／平和島公園キャンプ場
◆**神奈川**
▽川崎支部「第89回定期大会」＝16日14時／カルッツかわさき中会議室▽横浜支部「第78回定期大会」＝22日11時半／本部会館▽湘中支部「第65回定期総会」＝23日11時／支部会館▽南武支部「第71回定期総会」＝23日11時半／中原歯科保健センター▽相模原支部「第54回定期総会」＝23日12時／支部会館▽婦人会神奈川「第35回定期地方委員会」＝26日11時／本部会館▽青年会神奈川「臨時大会」＝29日14時／本部会館▽湘西支部「第71回定期総会」＝30日11時半／支部会館
◆**栃木**
▽本部「ハングル学校開講」＝11日19時（中級）、12日18時（初級）／本部会館▽宇都宮連合支部「定期総会」＝11日13時／本部会館
◆**埼玉**
▽本部「巡回領事業務」＝9日10時半／本部会館▽婦人会埼玉「第35回定期地方大会」＝12日11時、12時／本部会館▽川口支部「第74回定期総会」＝15日11時／支部会館▽中央支部「第19回定期総会」＝15日11時／本部会館▽東部支部「第19回定期総会」＝16日11時／稲荷コミュニティセンター▽西部支部「第65回定期総会」＝23日11時／支部会館
◆**長野**
▽婦人会長野「地方大会」＝6日11時／本部会館▽本部共催「諏訪支部韓国語開講式」＝6日18時半／諏訪支部会館▽本部共催「東信支部韓国語開講式」＝東信支部韓国語開講式▽本部共催「長野支部韓国語開講式」＝13日18時／長野支部会館▽東信支部「定期総会」＝14日11時／支部会館▽松本支部「定期総会・定期大会」＝23日11時／本部会館▽諏訪支部「定期総会」＝未定／支部会館▽長野支部「定期総会」＝未定／支部会館
◆**宮城**
▽本部「サランバンみやぎ」＝毎週木曜日11時／本部会館▽本部「オリニハングル学校開校式」＝8日10時／本部会館▽本部「春季交流会」＝8日12時半／花京院、どんぐり公園▽仙南支部「定期総会」＝11日16時／アクティブリゾーツ蔵王▽青年会宮城「定期地方総会」＝15日15時半／本部会館＝17日11時／支部会館▽婦人会宮城「第32回定期地方委員会・第31期定期地方大会」＝22日9時／本部会館▽本部「オリニホランイフットサル」＝22日17時／ワッセ仙台
◆**秋田**
▽中央支部「定期総会」＝未定／くれや▽鹿角支部「定期総会」＝未定／幸楽▽北秋支部「定期総会」＝未定／トラジ▽県南支部「定期総会」＝未定／アリラン
◆**愛知**
▽本部「生活相談センター・弁護士相談日」＝7日、21日14時／本部会館▽中村支部「春季交流会」＝9日／庄内緑地▽本部「生活相談センター・司法書士相談日」＝13日、27日14時／本部会館▽豊橋支部「定期総会」＝16日11時／支部会館▽豊田支部「定期総会」＝16日11時／支部会館▽婦人会愛知「第25回定期地方委員会」＝21日11時／本部会館▽青年商工会愛知「第47期定期総会」＝21日17時／ヒルトン名古屋▽名中支部「定期総会」＝22日11時／支部会館▽名南支部「定期総会」＝23日11時／支部会館▽一宮支部「定期総会」＝23日11時／定期総会館▽瀬戸支部「定期総会・春季交流会」＝23日11時、12時半／支部会館▽中村支部「定期総会」＝23日13時／支部会館▽春日井支部「定期総会・春季交流会」＝29日11時、12時／支部会館▽西碧支部「定期総会」＝30日11時／支部会館▽新西支部「定期総会」＝30日11時／支部会館
◆**岐阜**
▽土岐支部「定期総会」＝8日11時／支部会館▽多治見支部「定期総会」＝16日11時／支部会館
◆**大阪**
▽生野西支部「卓球教室」＝毎週日曜日10時／支部会館▽堺支部「絵画教室」＝毎週月曜日13時半／支部会館▽婦人会大阪「卓球教室」＝毎週月曜日13時半／本部会館▽婦人会大阪「韓国語教室」＝毎週火曜日13時半／本部会館▽本部「カラオケ教室」＝4日、18日13時／本部会館▽生野中央支部「メアリ講座」＝毎週水曜日18時（民謡）、19時（チャンゴ）、20時（舞踊）／支部会館▽本部「生活相談センター相談日」＝5日、19日18時半（夜間）／本部会館、7日、21日14時／生野南支部会館▽堺支部「ヨルベ会」＝毎週金曜日12時／支部会館▽婦人会大阪「オモニコーラス」＝7日、14日、28日11時／本部会館▽枚岡支部「春季交流会」＝8日11時／花園中央公園▽生野中央支部「春季交流会」＝9日8時半／和歌山城▽生野西支部「春季交流会」＝9日11時／御幸森第2公園▽平野東住吉支部「春季交流会」＝9日11時／支部会館▽泉州支部「春季交流会」＝9日11時／浜寺公園▽青年会大阪「舞踊教室」＝毎週火曜日18時15分（中級）、19時45分（初級）／本部会館▽青年会大阪「カヤグム教室」＝12日、19日、26日16時（入門）、17時（初級）、18時15分（上級）／本部会館▽青年会大阪「チャンゴ教室」＝12日、19日、26日18時（入門）、19時（中級）／本部会館▽堺支部「春季交流会」＝14日11時／境原池▽茨木支部「春季交流会」＝17日12時／万博記念公園▽婦人会大阪「第35回定期地方委員会・第30期定期地方大会」＝20日11時、13時／本部会館
◆**兵庫**
▽西宮支部「イキイキ体操」＝6日、13日、20日、27日13時／支部会館▽西宮支部「韓国フレ教室」＝毎週水、木曜日14時／支部会館▽西播支部「KーPOPダンス」＝7日、21日19時／支部会館▽西播支部「ヨガ教室」＝8日、15日10時半／支部会館▽尼崎支部「チャンゴ・伝統舞踊教室」＝8日、15日11時半／支部会館▽西宮支部「オリニ土曜学校」＝8日、22日13時／支部会館▽青年会兵庫「第46回地方大会」＝6日15時／本部会館▽婦人会兵庫「オモニコーラス教室」＝11日、18日13時／本部会館▽伊丹支部「韓国学園開講」＝15日12時／支部会館▽宝塚支部「オリニ土曜学校開校」＝15日14時半／支部会館▽青年商工会兵庫「第17期定期総会」＝15日17時／神仙閣▽西神支部「春季交流会」＝16日11時／支部会館▽宝塚支部「第63回定期総会」＝16日13時／支部会館▽西宮支部「韓国歴史・文化教室」＝18日19時半／支部会館▽本部「神戸オリニ学校開校式」＝22日14時／本部会館▽東神支部「第52回定期総会」＝23日11時／支部会館▽西神支部「第62回定期大会」＝23日11時／支部会館▽尼崎支部「第67回定期大会」＝23日11時／支部会館▽伊丹支部「第47回定期総会」＝23日11時／支部会館▽西播支部「第66回定期総会」＝23日11時／支部会館▽西宮支部「第60回定期総会」＝23日11時／支部会館▽有馬支部「第72回定期総会」＝23日11時／支部会館▽婦人会兵庫「第36期定期地方大会」＝25日13時／本部会館
◆**京都**
▽左京支部共催「子ども食堂」＝21日17時／支部会館▽婦人会都「第35回定期地方委員会」＝京都国際学園小講堂▽左京支部「定期総会」＝23日11時／支部会館▽南支部「定期総会」＝23日11時／支部会館▽南京都支部「定期大会」＝23日11時／支部会館▽舞鶴支部「定期大会」＝23日11時／支部会館▽南京都支部共催「子ども食堂」＝26日17時／管内▽婦人会右京支部共催「子ども食堂」＝27日16時／エステイト東久西京極▽上京支部「定期大会」＝29日11時／支部会館▽中京支部「定期大会」＝29日11時／支部会館
◆**長崎**
▽民団共催「留学生歓迎会・日韓交流会」＝15日11時／長崎短期大学
◆**香川**
▽本部「オリニ交流会」＝23日10時／レオマワールド

■その他行事

◆**神奈川**
▽韓国教育財団「第87回韓国語能力試験」＝9日10時／外語ビジネス専門学校
◆**岐阜**
▽駐名古屋韓国総領事館「総領事館午餐会」＝6日11時／未定▽平統諮問会議「統一政策講演会」＝23日11時／名古屋▽実行委「金シャチフェスティバル」＝29日10時／弥富市

北韓人権問題 実態と改善戦略

圧力と協力事業 同時に

金壽岩（統一研究院先任研究委員）

北韓は「市民的及び政治的権利に関する国際規約」、「経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約」、「児童の権利に関する条約」、「女性差別撤廃条約」、「障害者権利条約」の5つの人権条約に加入している。北韓も社会主義憲法、刑事訴訟法、人民保安取締法において人権を尊重するよう明示している。

では、北韓住民らは法律に示されているように人権を適切に享受しているのだろうか。国際社会は脱北者の証言などに基づき、北韓において「組織的で広範囲、かつ深刻に」人権侵害が継続していると判断する。

北韓で劣悪な人権状況が続いているが、これは人権問題に対して体制の安全保障という観点からアプローチする北韓当局の本質的な認識に起因する。最近、体制の安全保障という観点から人権を考える北韓当局の認識を確認することのできる、注目すべき動きが見られている。

社会主義制度・文化の維持という名目で、反動思想文化排撃法（2020年）、青年教養保障法（2021年）、平壌文化語保護法（2023年）など、外部情報への接近を強く統制するための一連の法律が制定された。表現の自由、情報へのアクセス権、思想の自由を侵害し、人権に反する措置であるが、外部世界に向かう北朝鮮住民らの目を遮って体制を維持したい意図だと思われる。

人権問題を体制の安全保障問題として受け止める北韓当局の認識が強化されているため、移動・旅行の自由、集会・結社の自由、宗教の自由が保障されない状況は続くしかないだろう。恣意的で超法規的な処刑が行われるなど、生命権が侵害されるケースもある。

また、一部で緩和されてはいるものの、出身成分に基づいた差別的な政策も続けられている。さらに、北韓に対する制裁、国境封鎖による新型コロナウイルス感染防止対策、自然災害の三重苦により、北韓住民らの食料への権利及び健康権が深刻に侵害されている。特に闇市場の「チャンマダン」などを通じて各自生き残る道を模索する過程で地域間・階層間の経済格差が広がっている。

ただ、体制の安全保障に影響を及ぼさないと判断した場合、北韓当局は人権への配慮を強調したい意図の下、ある程度努力する姿勢を示している。

例えば、障害者保護法、女性権利保障法、児童権利保障法、年老者保護法を制定するなど、社会的弱者の人権に配慮した対応をしており、その一環として「殴打行為防止法（2021年）」も制定した。

北韓内の劣悪な人権状況を改善するため国連や個別の国家、人権NGOなど、国際社会は様々な取り組みに力を入れてきた。まず、北朝鮮における大規模な人権蹂躙行為に責任のある者に対する処罰を含む「説明責任（accountability）」の履行など、強力な圧力（pressure）を通じて北韓当局の態度変化を誘導する戦略を進めてきた。また、米国、欧州連合、英国など、個別の国家レベルで人権蹂躙を理由として北韓内の個人と団体を制裁対象としている。

こうした圧力戦略について北韓は、自国のイメージを毀損し、社会主義体制及び政権の転覆を試みる政治的な陰謀と規定して、強く反発してきた。

しかし、こうした圧力戦略に対して拒否一辺倒の対応を貫くことに負担を感じ、体制に負担をかけない範囲内で国連など国際社会に一定水準の協力的な姿勢をとっている。

特に女性、児童、障害者など社会的弱者の人権問題、普遍的・定期的レビュー（UniversalPeriodicReview：UPR）、人権条約体（treaty-bodies）などに対しては、相対的に国連の人権メカニズムに協調的な姿勢を示している。

こうした北韓の態度を総合的に踏まえ、北韓住民の人権を実質的に改善することができるよう、きめ細かな改善戦略を立てる必要がある。人権に配慮した政策を受け入れるよう北韓当局に強く圧力をかけると同時に、北韓が国際社会と協力する接点を増やしていけるよう関与（engagement）戦略をバランスよく推進していかなければならない。

特に、北韓が協力的な姿勢をとっている女性、児童、障害者など社会的弱者の権利向上に向けた様々な協力事業に積極的に乗り出す必要がある。（寄稿）

2023年度 民団新聞サポーター募集

MINDAN 民団新聞

本団ならびに「民団新聞」に対して格別のご理解とご高配を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。
「民団は同胞とともに大韓民国とともに」という基本理念の中に生き続けています。この寄付は任意のものではございますが、なにとぞご理解をいただき、多くの方々に暖かいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。
新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束を願うとともに、皆様のますますのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

民団新聞社

個人サポーター　1口　1万円
法人サポーター　1口　5万円

以下のいずれかの口座にお振り込みをお願いします。
◆ゆうちょ銀行振替口座 00180-6-673319
◆あすか信用組合 恵比寿支店 普通 074871
口座名：民団新聞サポーターズ
お問い合わせは03-3454-4611
民団新聞サポーター担当

在外被爆者の援護法適用へ道筋

郭貴勲さんを偲ぶ

「市民の会」遺志継承誓う

【大阪】日本政府を相手取って裁判を闘い、在外被爆者への援護法適用に道筋をつけた故郭貴勲さん（韓国原爆被害者協会名誉会長）を偲ぶ会が1日、大阪市内で営まれた。郭さんの大阪での法廷闘争を支えてきた「韓国の原爆被害者を救援する市民の会」（市場淳子会長、大阪府豊中市）が関係者に呼びかけたところ、約50人が参加した。

在外被爆者は旧厚生省局長の通達を受け、長らく被爆者援護法に基づく健康管理手当の支給を受けられないできた。受給できるのは日本国内滞在時だけ。いったん日本を出国すればその時点で対象外とされてきた。

郭さんは1998年、自ら原告となり、国などを相手取り大阪地裁に提訴。「通達は援護法の趣旨に反する」「被爆者はどこにいても被爆者」と訴えた。この結果、地裁が認め01年に勝訴、翌年には大阪高裁も追認した。当時の支援者は「負けを覚悟していた」というから予想外の結果だった。

遺族で三男の郭孝成さん（左）と芝榮さん

「在外被爆者に援護法適用を実現させる議員懇談会」で事務局長を努めた金子哲夫元衆議院議員は「在韓被爆者にとどまらず、北米や南米に住む日系人にも大きな成果をもたらした。郭さんの裁判がなかったらおそらく改善されなかっただろう」と振り返った。

このほか、当時の弁護団や92年から大阪で在韓被爆者の渡日治療を担当してきた阪南中央病院の医師らも郭さんとの出会いや思い出を語った。最後に故人の三男にあたる郭孝成さんと日本在住の長男の娘がお礼のあいさつを述べた。

「市民の会」の市場会長は「日本の植民地支配の責任を問い続けてきた郭さんの遺志を引き継いでいこう」と呼びかけた。

戦後補償運動を牽引

郭貴勲さんとは

郭さんは44年9月、20歳のとき、徴兵1期生として広島の旧日本軍西部第2部隊に投入された。45年8月6日、爆心地から2㌔で被爆、全身に大やけどを負った。

解放後は郷里で教職に就いた。定年退職を機に韓国の被爆者団体創設に参加。「私は日本の軍人として勤務中に被爆した。被爆したのはまったく日本の責任」として日本政府の謝罪と補償を求めてきた。

23年12月31日、老衰のため死去。98歳だった。19年4月にリニューアルオープンした広島平和記念資料館には「故郷を離れた地で」のコーナーに郭さんの大型写真、軍隊手帳、原爆罹災証明書、日本軍除隊証明書が展示されている。

公立高で民俗ノリ紹介

民団長野　課外で「韓国文化講義」

昨年に続き

【長野】民団長野本部の金恵慶事務局長が3月20日、松本市内の県立松本美須々ケ丘高等学校で1、2年生の希望者12人を対象に課外で韓国伝統の民族ノリを指導した。昨年12月に続く「韓国文化特別講義」の第2弾。

取り上げたのは日本でいえば「めんこ」にあたる「タクチチギ」、サッカーのリフティングを思わせる「チェギチャギ」、お手玉にあたる「コンギノリ」、正月遊びの定番「ユンノリ」の4つ。金局長が遊び方を解説し、サポートにあたった信州大学の韓国人留学生4人が実演した。

金局長に講師を依頼した担当の服部晃一教諭（探求指導部・地歴公民科）と忠津亨同校校長も一緒になって楽しんでいた。教室は終始笑い声が絶えなかった。

同校では「来年度も引き続き特別講義を」と金局長に要請している。金局長は料理教室を検討しているという。

特別講義を担当した民団長野の金恵慶事務局長

ワークショップでチャンゴを体験する子ども

復活！「三・一文化祭」

4年ぶり　出会いと交流の広場

【福岡】同胞と日本人が出会い、交流する多文化共生マダン「三・一文化祭」（同実行委員会主催、金逸根委員長）が4年ぶりに復活した。第31回は3月26日、福岡市立香椎浜小学校体育館で開催された。30年間の歩みを振り返るポスターが展示された。

オープニングはにぎやかなプンムル（農楽）が飾った。「文化祭」復活のため週1回練習を欠かさず続けてきたメンバー「ビビムタ！チャンゴ教室」のメンバーが会場で躍動した。出演者の多くが日本人で、在日同胞は3人だけ。この30年間で多文化共生の輪が広がったことがうかがえる。

「文化祭」はただ見て楽しむだけものではない。観客が参加して楽しむことができるのが最大の特徴だ。

子どもたちは「ワークショップ」でチャンゴに触れ、目を輝かせていた。チョゴリ・ファッションショーには8歳から81歳まで実に多彩な年齢層が参加、華やかに韓服をお披露目した。「K－POPダンスバトル」は今回が初めての試みだった。フィナーレでは会場全体を巻き込んだ大プンムルが会場内を練り歩いた。

同文化祭は大阪の「生野民族文化祭」などに触発された在日同胞3人が発起人となり1990年に第1回が開かれた。当時掲げたキャッチフレーズは「ひきつづき三・一精神、とり戻そう民族の誇り」だった。発足当時からの中心メンバー、朴康秀事務局長は「三・一独立運動でうたわれた精神とは、様々な文化的背景を持った人々の『多文化共生』につながるものだと私たちは考えます」と話す。

90年当初は韓国・朝鮮、在日に対して差別や偏見がまだまだ厳しい状況だった。朴事務局長は「文化祭に出会うことでそのような状況にすこしでもあらがう力になってほしいと思った」という。あれから30年。朴事務局長は「たくさんの人たちが韓国・朝鮮の文化に直接触れ合い、体験してくださったことは大きいと思います」と誘らしげ。

実行委員会副委員長の李信孝さん（54）は「私たち在日と日本人がタッグを組み、共生を楽しんでいる。ヘイトスピーチの横行する世の中、身近な大人同士、仲良くするのは大事なこと」と話した。

「韓国ブース」初登場

調布市「フレンドシップデイ」

調布市で暮らす外国籍住民と文化的な触れ合いと交流を楽しむイベント「フレンドシップデイ」に今年初めて韓国ブースが登場した。同イベントは調布市国際交流協会と調布市が2016年から隔年で開催している。3月25日が通算3回目。ブースを設営したのは市内で草の根レベルの多文化共生事業に取り組んでいる在日韓国人の主婦、呉文子さん。同協会からの呼びかけに応え、自宅から巾着やスプーンセット、日めくりカレンダーなど韓国の生活・文化を伝える身近な日常品を持ち込み、彩りよく展示した。

中国、インドネシア、メキシコ、アルゼンチンなど13カ国のブースが設営されたなか、韓国はひときわにぎわった。呉さんは来訪者から展示品に関する質問を受けると終始、笑顔で対応していた。

ステージでは俳優の二宮聡さんが尹東柱詩人の代表作「序詩」と「星を数える夜」を朗読した。朗読中、会場はいっときシーンと静まりかえった。

呉さんは「ペルー人の親子、中国人の夫婦、韓国が好きという日本人の青年男女など、私にとっても初めての出会いがたくさんあった」「顔と顔を合わせた交流の場が無数の点や線と結びあい、やがて面となって地域のあるべき姿を映し出す鏡のような役割を果たせればと願っている」と語った。

韓国ブースで案内にあたる呉文子さん（右）

市内の外国籍人口は2015年現在2960人で、ここ数年増加を続けている。

関東大震災　時代が生んだ狂気

関東大震災の直後、香川県から来た日本人の行商団一行が千葉県東葛飾郡福田村（現在の野田市）で自警団によって惨殺された史実を描いた劇映画「福田村事件」（森達也監督）の試写会が3月30日、都内であった。

「忌まわしい事件が起きたのは1923年9月6日のこと。行商団の一行15人が利根川沿いで休憩していたところを自警団が方言を聞いて「言葉がおかしい」「朝鮮人ではないか」と取り囲んだ。駐在が一行の所持していた鑑札を持って事実確認のため本署に向かった間隙をぬってとび口などで襲った。妊婦や子どもを含む9人が犠牲となったとされる。

当時は在郷軍人会が権勢を誇り、朝鮮人を「不逞の輩」としていた。被差別部落出身の行商人が朝鮮人の身分を自らより下に置いた発言が象徴的だ。官憲は「朝鮮人に気をつけよ」「夜襲がある」とした流言蜚語をまき散らかしていた。

このように一定の条件がそろいさえすれば、ごく普通の人を狂気に駆り立てることができるというのがこの映画の最大のテーマだろう。加害者8人は確定判決から2年5カ月後、昭和天皇即位による恩赦で釈放された。

映画は関東大震災から100年を迎える9月1日に全国で公開される。

劇映画　「福田村事件」9月1日上映へ

接客姿勢の改善約束

駐大阪総領事館　民団大阪と懇談

【大阪】駐大阪韓国総領事館は接客サービスのさらなる向上をめざし3月29日、同公館で民団大阪本部関係者と意見交換した。民団側から鄭炳采副団長が崔俊一生活部長らを伴って参加した。

李弘燁副総領事は「総領事館は在日同胞が建てた。皆さんの声に耳を傾け、期待に応えられるような総領事館にならなければならない」と述べた。

鄭副団長は「職員たちの対応がそれぞれ異なることが問題。一つのマニュアルを作るとか、問題が起こった時は職員たちとの意見交歓の場をつくり、問題点を集約することも一つの方法」とアドバイスした。

李副総領事は「職員たちの研修の場も設けるようにした。丁寧にしっかりとした対応を心がけるようにしていく」と答えた。懇談後は「同胞によりそった総領事館」と書かれたたすきをかけ、接客にあたった。

「同胞によりそった総領事館」をめざす窓口対応

青年会大会

新規青年発掘へ　大阪本部

【大阪】青年会大阪本部（鄭莉樹亜会長）の第45回定期地方大会は3月19日、大阪韓国人会館で開かれた。

鄭会長は「次世代育成は必須の課題。本年度は新規青年や幹部、活動者を発掘することを重点方針として掲げ、尽力していく」と決意を述べた。

活動方針は学生会合同事業の開催、同胞青年スキルアップ講座開催、ハングル月歴の販売やスポーツ事業、韓国人成人式への積極参与など。青年会中央本部の権亮洛会長、民団大阪本部の鄭炳采副団長、韓行伸副議長、婦人会大阪本部の朴米子会長らが激励に訪れた。

会長に金直哉氏　愛知本部

金直哉会長

【愛知】青年会愛知本部（趙泰輝会長）は3月26日、愛知韓国人会館で第45回定期地方大会を開催。任期満了に伴う役員改選では新会長に金直哉氏、代表監査に韓和宏氏をそれぞれ満場一致で選出した。

金新会長は「いままで学んだこと、いろんな人との出会いを活かし、在日である意義を再確認しながら楽しい活動をしていきたい」と抱負を述べた。

青年会中央本部の権亮洛会長、民団愛知本部の白慶欽監察委員長が参席した。

留学生連が体育大会

フットサル、ドッジボールなど　3年ぶり

身体の柔軟さを要求される「リンボー」

在日韓国留学生連合会（朴宰賢会長）は春休み期間中の3月27日、東京・中野区で「体育大会」を開催した。同大会は毎年の恒例行事だが、コロナ禍で中止が続いていたため今年が3年ぶり。

都内を中心に50人余りが参加。初対面でも親しくなれるよう無作為に3つのグループをつくり、団体戦に興じた。室内でトリニダード島に起源をもつとされるダンス「リンボー」や○×クイズに歓声を上げた。午後からはドッジボールや屋外でのフットサルに興じた。

優勝チームにはタオル、冷麺などの賞品が贈られた。

手料理で激励会

兵庫慶北道民会婦人部

【兵庫】兵庫県慶尚北道道民会婦人部（金福順会長）は3月24日、神戸大学で学ぶ韓国人留学生を民団有馬支部会館に招き、手料理で激励した。神戸韓国教育院の魯解斗院長もかけつけた。

用意したのはサムギョプサルやキムチ、おにぎり、ムク、野菜など。留学生4人が参加し、懐かしい故郷の味に思いをはせていた。

金会長は「在日のオモニとして、留学生が元気で勉学に励むことに少しでも協力できればうれしい」と話していた。

婦人部はこれまでにもマスクを寄贈したり、韓国料理でもてなすなどして韓国人留学生を慰労してきた。

国体選抜兼ねて22、23日に大会

在日大韓ボウリング協

【大阪】在日本大韓ボウリング協会（韓新悟会長、在日本大韓体育会内）は22、23の両日、ボウリング選手権大会を大阪市中央区で開催する。

在日本大韓ボウリング協会関西本部が主管。2日間全14ゲームのトータルポイントで基準点を超えた男女各6人が10月の全羅南道国体への出場権を手にする。

大会には韓国国体出場資格を有する男女40人が出場の予定。

奨学生を募集中

朝鮮奨学会

公益財団法人朝鮮奨学会は2023年度奨学生を募集している。

応募できるのは日本の大学・大学院に在籍する韓国・朝鮮籍の学生で、本国からの留学生を含む。条件は成績優秀ながら学費の支弁が困難な者としている。ただし、年齢要件があり、新規応募は大学生が4月1日現在満30歳未満、同じく大学院生40歳未満。

学部生の奨学金金額は月額2万5000円、同じく修士課程・専門職課程4万円、博士課程7万円。登録申請にあたっては同会ホームページからインターネット受付専用ページにアクセスする。

新規生の締め切りは5月12日17時、継続生は4月25日17時まで。

同時に、高校奨学生も募集中。応募期間は4月10日から5月10日まで。

詳細は同奨学会ホームページ。

インスタを開始

民団愛知本部

【愛知】民団愛知本部（河隆實団長）はこのほど、インスタグラムの運用を始めた。写真や動画でイベントを告知していく。若年層や女性に民団への関心を持ってもらうのが狙い。同本部ホームページ内のQRコード、もしくはURLからフォローする。https://www.instagram.com/mindan_aichi/

きんさん
Web定期預金
いつでも！　どこでも！
インターネットバンキングご契約専用
1年もの　年　0.25%
（税引後 年0.199%）
預金保険制度対象商品です
●お申込み頂ける方／
個人でインターネットバンキングサービスを利用してご契約いただける方
●預入金額／10万円以上（1円単位）
●預入期間／1年（自動継続）
※インターネットバンキングサービスでのみご利用いただける定期預金です。
※通帳式のみのお取扱いとなります。
（証書式のお取扱いは出来ません。）
近畿産業信用組合
0120-111-019（いちばん おトク）
（月～金 9:00～17:00 祝日等除く）
きんさん　検索
※商品の詳細についてはホームページおよび店頭に商品概要説明書をご用意しております。詳しくは総合コールセンターまたは窓口までお問い合わせください。
【当組合とのお取引について】原則、「出資加入」により組合員になって頂きます。組合員：大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県・岐阜県・長崎県（五島・壱岐・対馬除く）に住所・居所を有する方、勤労に従事する方、中小規模の事業者の方は、出資加入頂くことにより、組合員としてお取引頂けます。本商品は預金保険制度対象商品です。ただし出資金（組合加入）については預金とは異なり預金保険制度の対象ではありません。【預入日について】インターネットバンキングサービスにてお客様がお申込みを行った日の翌営業日以降で、お客様がご指定し、当組合の手続きが完了した日が預入日となります。但し、ご指定の日にサービス利用口座のご資金が不足している場合は不成立となり、再度インターネットバンキングサービスでのお申込み手続きが必要となります。【中途解約について】本商品は当組合がやむをえないと認める場合を除き、満期日前の解約はできません。やむをえず満期日前に解約する場合は本商品所定の中途解約利率を適用させて頂きます。【満期日以降のお取扱いについて】本商品は「きんさん Web 定期預金」を販売している場合に限り満期日の「きんさん Web 定期預金」の募集金利にて自動継続いたしますが、販売が行われない場合には店頭または当組合ホームページに表示するスーパー定期の金利にて自動継続いたします。【税金について】受取利息は 20.315%（国税 15.315%、地方税 5%）相当額の税額が差し引かれます。税引後利率は表示上、小数点第 4 位を切り捨てています。
※金利は 2023年2月現在のものです。金利は金融情勢等により変動する場合があります。
2023年2月現在

花開く韓国フィギュア

世界選手権でそろって銀

（ISU）

李海仁選手

フィギュア女王が撒いた種が花を咲かせた。李海仁選手(17)と車俊煥選手(22)がフィギュアスケート世界選手権で並んでメダルを獲得した。

李海仁選手は24日、さいたまスーパーアリーナで開かれた国際スケート連盟（ISU）世界フィギュアスケート選手権大会2023の女子シングル・フリースケーティングで技術点75・53点・芸術点71・79点で計147・32点をマークした。

ショートプログラム（73・62点）と合算した合計220・94点で、坂本花織（224・61点）に続いて2位に入った。

車俊煥選手は25日に開かれた男子シングル・フリースケーティングで196・39点を記録した。ショートでISU公認個人最高点を記録した車俊煥はフリーでも従来の自己最高点（182・87点）記録を13・52点も引き上げた。合計296・03点をマークした車俊煥は宇野昌磨（301・04点）に続いて銀メダルを首にかけた。

韓国フィギュアの歴史上、世界選手権でメダルを獲得した選手は金ヨナ(33)さんが唯一だった。

金さんが2013年カナダ、ロンドン世界選手権で優勝した後、韓国選手は表彰台に上がることができなかった。しかし今大会では同時に2人の選手がメダルを獲得した。

活躍は2人だけにとどまらない。世界選手権に初出場したキム・チェヨン（17）選手はフリースケーティングで3位（139・45点）につけた。

ショートを加えた総合順位は6位（203・51点）だ。3選手の活躍のおかげで韓国は来年の世界選手権にも男女シングルそれぞれ3人が出場できることになった。

幸運も重なった。女子シングル最強国のロシア選手はウクライナ戦争の余波で今大会には参加しなかった。ロシアは北京オリンピック（五輪）で金・銀メダルをさらった。男子シングルは、世界トップを守っていた羽生結弦が引退したほか、ジャンプの天才ネイサン・チェン（アメリカ）が学業のために今季をあきらめた。五輪直後のシーズンには全力を出さない選手が多い。

金ヨナ選手に憧れて

有望な若手、次々に台頭

それでも今季の韓国選手の成果は注目に値する。金ヨナさん以降、初めて4大陸選手権の金メダルを李海仁選手が、グランプリ金メダルを金芸林選手が獲得した。ジュニア世界選手権でも女子シングル銀メダルはシン・ジア選手、アイスダンス銀メダルをイム・ヘナ選手が獲得した。

韓国フィギュアの歴史はキム・ヨナ以前と以後に分かれる。フィギュア不毛地だったが金ヨナ選手登場以降、すべてのことが変わった。金選手を見て夢を育んだ金芸林選手や劉永選手、イム・ウンス選手らが著しく活躍、戦国時代の激しい競争を繰り広げた。

李海仁選手も金ヨナ選手の影響を受けた。金さんが出演したアイスショーをみた9歳の時から選手になりたいと両親に夢を語ったという。金ヨナさんから日頃のアドバイスをうけながら自然に競技力向上につながったと語る李海仁選手は「競技に臨む姿勢はもちろん、競技以外のものについても多くの助言をもらった。金さんは私にとって憧れの人」と感謝した。

一方、車俊煥選手は金ヨナさんと直接的な関連はないが、金さんの成長過程をうまく自分に合わせ取り入れた。訓練環境が整っているカナダで体系的に訓練を続け、金さんを指導したブライアン・オーサー、ジスラン・ブリアンという2人の名コーチに出会って成長した。

李海仁選手は昨季代表選抜戦から脱落して夢に描いていた五輪への出場が叶わなかったが、今季はステップやスピンなどすべてのパフォーマンスに磨きがかかっていた。

車俊煥選手は慢性的な股関節の負傷のせいで今季は印象的な成績を出すことができないでいた。しかし世界選手権では4回転ジャンプを3回（ショート・フリー）すべて成功させた。コンビネーション・ジャンプまで完成させれば、2026年ミラノ五輪でもメダルは夢ではない。

車俊煥選手　男子初のメダル

（ISU）

大韓体育会

韓日スポーツ交流 4年ぶり再開へ

大韓体育会（韓国オリンピック委員会）は、新型コロナウイルスの感染拡大により途絶えていた韓日スポーツ交流を4年ぶりに再開すると発表した。

韓日スポーツ交流事業は、2002年サッカーワールドカップ（W杯）韓日共催の決定を機に1997年から始まり生涯スポーツの活性化と民間レベルの友好促進に寄与してきた。

韓国の全国生活体育大祝典と日本スポーツマスターズは毎年選手団の相互派遣・受け入れを行っていたが、新型コロナの感染拡大で19年の交流が最後となっていた。

大韓体育会は、4月27～30日に慶尚北道で開催される全国生活体育大祝典でスポーツ交流事業を再開する。

また、毎年両国で5競技218人が参加する韓日青少年スポーツ交流が対面交流に切り替えられるのを機に地域別・競技別の交流への支援も拡大し、専門スポーツ分野の韓日優秀青少年交流事業（14競技692人・韓日各346人）の拡大も文化体育観光部と共同で進める方針だ。

新海監督アニメ「すずめの戸締まり」

観客動員378万人に

韓国映画振興委員会が3日に発表した集計によると、日本の新海誠監督のアニメーション映画「すずめの戸締まり」が3月31日～4月2日の3日間に約58万1000人の観客を動員し、4週連続で週末の興行ランキング1位を記録した。

先月8日に公開された「すずめの戸締まり」は、累計観客動員数は4月2日時点で約378万4000人となった。

この勢いが続けば1～2週間内に、韓国で公開された日本映画の歴代興行ランキング1位の「THE FIRST SLAMDUNK」（今年1月4日公開）を抜く可能性もある。ロングランヒット中の同作は、週末に約6万2000人の観客を集めてランキング3位だった。累計観客数は約438万1000人。

週末興行ランキング2位は米アクションファンタジー映画「ダンジョンズ&ドラゴンズ／アウトローたちの誇り」（3月29日公開）で、約12万人だった。

羽田―仁川 深夜便再開

仁川国際空港公社は、韓国航空大手の大韓航空が深夜時間帯の東京羽田―ソウル仁川定期便運航を再開したと伝えた。

運航再開は新型コロナウイルスの感染拡大長期化を受けて20年3月5日に運航を中止して以来約3年ぶり。

深夜便は週7便で運航。羽田空港を午前2時に出発し、仁川空港に同4時35分に到着する。

言葉で感じる！韓国の魅力　韓国のことわざを知ろう

<36>

権勢の力

대신댁 송아지는 범 무서울 줄 모른다.

<大臣宅の子牛はトラが恐ろしいことを知らない>

고니는 귀하게 여기고 닭은 천하게 여긴다.

<白鳥は貴くみなし、ニワトリは卑しくみなす>

※この白鳥は着飾った上流階級を象徴している。

함정에 빠진 호랑이는 토끼도 깔본다.

<罠にはまったトラはウサギも馬鹿にする>

権勢がいくら強力でも、力がなくなればみんなが無視する

※このトラは、権力を失った者を象徴している。

盧桂順の 朝鮮女性史

～朝鮮王朝時代に生きた女性たち～

第4話

才色兼備、誇り高き妓生

黄　真　伊

（1520年？～1563年没？）

わが国で妓生と云えば黄真伊の名があがる。見目麗しく教養もあり、世の男性をして、一献、酌み交わしたいという願いが引きも切らなかったという。

詩文に明るい方は勿論、韓国ドラマを通して彼女の名を知った人も多いだろう。

朝鮮中期、身分制度は堅固になり、文化の緩みも伴なって両班たちの遊興の相手は詩文を知る妓生であった。

才色兼備の妓生が「妓房」で両班相手に歌舞音曲は勿論、高尚な時調、漢詩も吟じた。黄真伊はその頂点に達した妓生であろう。

彼女に関する明確な情報は見えないが両班・黄進士が妓生、陳玄琴に産ませた子であったと伝わる。「従母法」により正室以外の子は私生児として母親の身分に従った時代だ。故に父親をアボジとは生涯呼ぶことはなかった。

黄真伊は申師任堂と同時代を生きたようだが、父親が両班でも母親が妓生であれば娘は妓生の道を歩む他なかった。

黄真伊は妓生の娘ではあったが、父親の意向で漢文はじめ絵画や書の教育を受けた。

成長と共に黄真伊の才色はあまたに知れ渡り評判になった。若者の中には恋煩いで亡くなるものまで出たという。それらがきっかけになったのかどうか明白ではないが、彼女は妓籍に身を置き自由に生きる道を選んだ。

妓名を「明月」と呼ばせた。十五夜の月のように輝き、言い寄る高名な両班相手に一歩も引かず交わす対話は見事であったという。開城の名勝・朴淵瀑布、哲学者花潭・徐敬徳、黄真伊の美色を指して「松都の三絶」と讃えられた。噂を耳にして訪ねて来る風流人、文人墨客を相手に一歩も引かず、ひれ伏さずにおかなかったという。30年間修行した知足禅師を色香で惑わせて凡人に貶め破戒僧に転落させたという逸話もある。

一方、彼女は恋多き女でもあった。高名な大提学・蘇世讓との恋のほか、当代一と云われた詩人・李士宗と契約同棲婚し、約束の6年が過ぎるとあっさり別れている。時代を先取りしたような話だ。

噂を聞き付けた碧渓守（李琮淑・世宗の孫）はそんな女など一蹴してやると豪語したが、黄真伊の諳んじる美しく悩ましい声に魅了され一夜にして軍門に下ったとある。

黄真伊は自分の号である「明月（ミョンウォル）」を「名（ミョン）月（ウォル）」にかけ、碧渓（ピョッケ）守（ス）の号を「碧渓（ピョッケ）水（ス）」とかけて即興時調を朗々と歌ったのである。

青山のなかの碧渓水よ清らかなる流れを誇ることなかれ

ひとたび大海に至らば再びもどることかなわじ

いま明月かがやきたれば足をとどめて憩うもよし

響く声の美しさもさることながら、詩の内容に碧渓守はすっかり魂を奪われ、黄真伊と時を過ごしたという。

彼女の勝ち誇った顔が目に浮かぶではないか。

彼女は6首の時調を残している。女として、妓生としてしか生きることができなかった運命を恨むが如く、死後は墓も望まず死体を川辺に捨て鳶や烏の餌にされることを望んだという。

新刊紹介

「死を想う」辛口かつ爽快に

著名な在日詩人、ワン・スヨンさんの辛口かつ爽快なエッセイ集だ。「メメント・モリ」はラテン語で「死を想う」。いつか必ず訪れるその時を前にしたワンさんの心境の一端がうかがわれる。27編の短編作品は多くが韓国と日本が直面している超高齢化社会をテーマとしている。独自の韓日比較文化論の視線で切り込むワンさんの一刀両断的な批判精神が心地よい。

「連絡帳」は週2回、デイサービス施設に通う当時92歳で元は重役だったという男性の話。「連絡帳」には「今日はお漏らしもしないでえらかった」というような保育園児にあてたかのような文面が並ぶ。男性の妻は「人格を否定されたようで悔しい」と号泣した。儒教の国からやってきたワンさんには信じられない出来事だったようだ。

病院で医師が本人ではなく、付き添い人に病状の説明をする日本独自の習慣にも不満をぶつける。肉体的苦痛よりも当事者として無視された精神的痛みのほうが大きい。韓国ではたとえ老人であっても、患者本人を前に丁寧に説明するのが普通とされるからだ。

ワンさんは釜山生まれ。韓国女性雑誌の駐日特派員としてやってきた。韓国語の詩で第11回尚火詩人賞（96年）、第32回月灘文学賞（98年）、第32回尹東柱文学賞（16年）など多数受賞。日本でも11年、第4回石川啄木賞に選ばれた。

冒頭と巻末に2編の詩を収録。図らずも異国で老境に入った詩人のそこはかとない寂しさが伝わってくる。

税込み1100円、企画ユニナ（FAX042・499・2144）

預金は韓信協 会員信用組合へ

あすか信用組合　横浜幸銀信用組合　信用組合愛知商銀　信用組合広島商銀

モットーは在日同胞へのご奉仕

地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストいたします

在日韓国人信用組合協会

会長：呉龍夫／理事：金哲也、井上一成、大原清三／監事：鵜高利行／顧問：洪采植

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F　電話 03-6721-5341／FAX 03-6721-5342

夢、そして未来へ・・・

あなたの明日を応援します。

あすか信用組合

理事長　金　哲也

東日本1都1道7県を結ぶ、あすか信用組合のネットワーク

お申し込み・お問い合わせは、お近くの本・支店へどうぞ。

あすか信用組合店舗一覧

本店営業部	☎03-3208-5101	足立支店	☎03-3849-5111	秋田支店	☎018-833-5111
上野支店	☎03-3832-5141	蒲田支店	☎03-3733-5101	盛岡支店	☎019-635-9100
恵比寿支店	☎03-5798-2551	大宮支店	☎048-638-3540	郡山支店	☎024-922-7200
立川支店	☎042-522-5131	仙台支店	☎022-221-3361	融資営業部	☎03-3208-5132
錦糸町支店	☎03-6756-8421	札幌支店	☎011-521-0131	国際営業部	☎03-3208-5108
池袋支店	☎03-3983-5241	青森支店	☎017-777-1448	メールオーダー専用店舗（あおば支店）	0120-432-830

https://www.asuka-c.jp